

# 地域おこし協力隊 活動記 Vol.46

こんにちは！ 雪かきはともかく、雪は好き。見るのも滑るのも大好きな北野です。協力隊として相馬に来て2回目の冬、今シーズンは伝統のスキーにどっぷり浸かりました。今号ではその様子をお伝えします。

## 【相馬小学校スキー学習】

相馬のわらはんどのためにできることは何か？ 地域学校協働活動の事例をヒントに、スキーならば授業の手伝いができるかもしれないということと、1月30日(水)〜2月7日(木)の間、教育の現場スキー学習に通いました。

スキー学習は親御さんたちの手厚いサポートで成り立っていたんですね。現場を見て肌で感じ、話を伺って納得しました。この子たちを記録会までに滑れるようにしてあげたい！ という熱い思いにほだされて、初回以降も可能な限り手伝いに行くことを決意。記録会も含めて計5回ほど手伝いに行きました。

スキーは相馬の伝統であり文化だと思いません。スキー学習を継続してあげ



たいという親御さんたちの思い、楽しみにしている子どもたちの思いを受けて、来年はもっともっと関わってほしいばと思っています。

## 【スキー教室】

そうまロマン  
トピアスキークラブ主催のナイタースキー教室。今年も、1月5日(土)から始まって2月27日(水)までの間、毎週水士の夜に開催されてきました。

日頃お世話になっているスキークラブの役に立ちたいと、水曜の夜限定でわも雪上に

市内外のびよびよちゃんたちを止めて曲れる子に育てる、しかも一晩で。このノウハウはほんとスゴイ、相馬の財産だと思えます！ ついこの間ようやく曲がれるようになった子たちが、数週間たつと右に左に自在に曲つてる！ その上達っぷりに、また驚嘆！滑れるようになりたいという気持ちが一番重要で、やる気になれることがわらはんどの財産！

これらの財産を大切に、スキーをしに相馬に来る人をもっと増やしたいし、スキー人口の拡大につながる



いいな。また来シーズンも継続したいと思っています。

## 【そうまdeアルペントレーニング】

高齢者の健康増進と生きがい創出を目的に、ロマントピアスキー場でアルペンのトレーニングを企画。市内はもとより、青森、平川、大館市より、平均年齢71歳、最高齢84歳の延べ36名が、2月の14(木)、21(木)、28(木)の3回にわたって相馬のゲレンデに訪れ、腕前を磨いていかれました。

レーザーならば、やっぱり速く滑りたい。この熱い気持ちは、年齢に関係ないですね。そしてこの熱意が間違いなく生きがいになっていることを確信しました！

来年は、リクエストに応じで相馬地区スキー大会前に開催したいと思っています。

昔取った杵柄をお持ちのみなさん、多くの参加をお待ちしていますよ。へば！



(\*) 相馬地区公式HP (<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/soma/>)

